

平成22年度

静岡県立大学大学院 経営情報学研究科

試験問題

【専門科目】

公共政策系

◎試験開始の合図があるまで開いてはいけません。

(注意事項)

- (1) 試験時間は、9:30—11:00(90分)です。
- (2) 試験問題は、表紙を含めて2枚です。
- (3) 解答用紙は、1枚です。
- (4) 解答用紙は、すべて回収します。
- (5) 問題用紙は、試験終了後持ち帰ってください。

以下の問題1から問題6の中から、一つの問題を選択して解答せよ。解答は解答用紙に記入すること。

問題1 政府（行政）の果たすべき役割・機能について、市場経済の機能と関連させながら次のキーワードを参考に600字以上で論じなさい。

キーワード：自由主義、ケインズ主義、価格メカニズム、市場の失敗（公共財、情報の非対称性、外部性）、経済危機

問題2 わが国の消費税の特徴と問題点について、ヨーロッパ型の付加価値税と比較しつつ、以下のキーワードを用いて論じなさい。

キーワード：インボイス、税収の取り戻し効果、簡易課税制度、税率の引き上げ、複数税率

問題3 財政再建のための行政改革の流れの中で、社会保障費の自然増を2007年度から5年間で総額1.1兆円削減することとされ、毎年度2200億円ずつ削減されてきた。しかし、世論の批判が強まり、2010年度予算では削減されないこととなった。

まず社会保障費の自然増とは何か説明したうえで、なぜ抑制方針が撤回されたと考えられるか、その社会的背景を説明せよ。

問題4 女性の労働問題について、日本の現状を踏まえて簡潔に述べよ。

問題5 将来の日本がどうなるかについて悲観論と楽観論がある。悲観論者は日本に国家存亡の危機が迫り来ると警告を発し、楽観論者は世界が日本化するとバラ色の未来を描く。それぞれの論拠は何であると思うか、またあなたの考えはどちらに近いか、具体例を示しながら論述しなさい。

問題6 市場機構によって解決が困難な問題をあげ、それに対する政策的対応について述べなさい。